

人吉高等学校定時制図書室

令和５年１月２７日(金)Ｎo.10

**1**

****

January

****だ よ り

寒さが一段と身に染みるこの季節。今年度もあと２ヶ月となりました。「春風や闘志いだきて丘に立つ」　　（高浜虚子）のように、今年こそはいいことがきっとある！そう信じて一歩一歩踏み出していきたいと思っています。みなさん今年もどうぞよろしくお願いします。

コロナ禍になって３年目の冬を迎えました。４月からはコロナも「５類」に移行する案が出ていますが、コロナ禍以前の学校生活に戻れることに期待しているこの頃です。アッという間に正月気分も抜け、今年度最後の考査が間近に迫っています。今週は１０年に一度の寒波の襲来が予報されています。コロナとインフルエンザの流行が懸念されていますが、体調管理に気をつけ、今年度最後の定期考査を全員が受験して進級して欲しいと願っています。

図書室には今年度最後の新しい本が１月中には入る予定です。それも３０冊！　今回は図書委員さんからのリクエストを主に購入しました。新刊コーナーを楽しみにしていてください。また今年度も熊本県の四大人権課題である「同和問題」「北朝鮮当局による拉致問題」「水俣病」「ハンセン病」に関する人権課題の本で「人権コーナー」を設けます。是非図書室から借りてみなさんも人権に対する課題意識を持ってもらえたらと思います。

卒業予定者の人達は、２月１日から家庭学習になります。後１週間の高校生活最後の日々になりますね。悔いの残らぬよう最後まで勉強を頑張り、学校生活も楽しんでください！　**家庭学習期間、図書室の本をたくさん借りて読書に親しんでみてはどうでしょうか？　思いっきり読書ができる最後の機会となるかもしれません。**

****

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　《熊本県の人権課題に関する本》

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○拉致問題・北朝鮮当局による人権侵害

あなたたちは、読んだことがあるかな？　　　　　めぐみ（漫画・前後編）

熊本県の人権課題、特にハンセン病　　　　　　　拉致問題を考え直す

（菊池恵楓園）・水俣病は、熊本と大きな　　 　　 告白

関係があるので、関心を持って欲しいです！　 　　夢うばわれても

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○ハンセン病回復者及びその家族の人権

　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　ハンセン病と人権

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 孤高のハンセン病医師

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　○水俣病をめぐる人権

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 水俣からの想像力

・ 苦海浄土わが水俣病

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 見捨てられた水俣病患者たち

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊人定図書室にあるよ!＊